

世界連邦宣言
いま一つの世界を
自治体協新聞

発行
世界連邦宣言自治体
全国協議会
(事務局=京都市綾部市)
〒623-8501綾部市若竹町8-1
TEL (0773) 42-4217
FAX (0773) 42-4905

平成31年度総会 千葉県成田市で開催決定！

新元号で初めてとなる当協
議会の平成31年度総会は、本
年8月に千葉県成田市の文化
芸術センターで開催する予定
で準備を進めています。詳細
が決まり次第お知らせします。
31年度総会では、予算・決
算議案のほか、任期2年の役
員体制についてもご審議いた
す。

多くのご参加をお願いします。
また、平成32年度以降の総
会開催地を募っております。
総会に合わせて、市民等に対
象とする平和学習会・講演会
などを行っていただくことも
可能ですので、積極的にご検
討ください。

成田市のご紹介

成田市(小泉一成市長)
は、千葉県の北部中央に位
置し、東京都心から電車で
約1時間。面積約214
平方キロ、人口約13万人の
中核都市です。

工業団地
やゴルフ
場が点在。
日本の空
の玄関口
である成田国際空港や歴史
ある成田山新勝寺など、水
と緑に囲まれた伝統と国際
色が融和した魅力あるまち
です。



参詣客で賑わう成田山新勝寺

成田市観光キャラクター
うなりくん

広大な
水田・畑
地帯が広
がり、丘
陵地には
近年では、ゆるキャラゲ

【参考】直近10か年の総会開催自治体

年度	開催自治体名
平成21年度	石川県金沢市
平成22年度	京都府綾部市(会場は京都市)
平成23年度	京都府綾部市(会場は京都市)
平成24年度	東京都武蔵野市
平成25年度	静岡県焼津市
平成26年度	広島県広島市(災害のため中止)
平成27年度	東京都小金井市
平成28年度	京都府宇治市
平成29年度	東京都三鷹市
平成30年度	京都府亀岡市

第35回世界連邦日本 大会が東京で開催

紛争や貧困のない恒久平和
のための仕組みである世界連
邦政府の実現を目指す「世界
連邦日本大会」が来る5月26

ランプリ2017で観光キャ
ラクター・うなりくんがグ
ランプリを獲得。市川海老
蔵さんを成田市御案内人に
任命されるなどシティブロ
モーションにも力を入れて
おられます。

同市は、昭和29年3月に
誕生。4年後の昭和33年10
月31日には「世界連邦平和
都市」を宣言されました。現
在、当協議会の役員市(理事)

日(日)に東京で開催されること
が決定しました。主催は世界
連邦推進日本協議会(海部俊
樹会長)。

昭和34年6月に金沢市で第
1回大会が開催されて以降、
35回目となる今大会のテーマ
は「新たな時代の世界連邦運
動」。基調講演は2017年に
ノーベル平和賞を受賞したI
CANの国際運営委員である
川崎哲(かわさきあきら)氏
らを予定しています。

会場は東京都新宿区にある
JICA地球ひろば国際会議
場です。ぜひご参加ください。

中東和平プロジェクト 2018 現地報告会

昨年8月にイスラエル・パ
レスチナ紛争遺族会(PCF
F)の関係者を日本に招いて
実施した「中東和平プロジェ
クト2018」について、2
月23日(土)にパレスチナ(ベイ
ト・ジャラ市内)にあるPC
FFの事務所にて現地報告会
が行われました。

PCFF会員の女性の会メ
ンバー25人が集い、「Japan
n Day」と称して開催され

た報告会には、来日したアマ
ル・アブ・アヤシュ(パレス
チナ側)とヤイファット・モ
ハル(イスラエル側)が参加。
2人は中東和平プロジェクト
の趣旨や日本の印象、外務大
臣との面談等について参加者
たちに丁寧に語り掛けました。



現地報告会の様子(アヤベ・カメオカ
の文字も)

トピックス 米・臨界前核実験に 対し抗議

この度、平成29年12月13
日に米国が西部ネバダ州で
臨界前核実験を行っていた
ことが明らかとなりました。
臨界前核実験は通算28回目。
当協議会は、世界の恒久
平和実現を目指す立場から、
平成30年10月12日付けでト
ランプ大統領あて抗議声明
を行いました。

ご協力ありがとうございました

自治体職員1人1000円募金

152自治体から492万円

当協議会が昭和61年度から実施している「世界平和と難民救済のための自治体職員1人1000円募金」について、

昨年12月に全国の自治体に、

平成30年度分として協力を呼び掛けたところ、3月19日の時点で152自治体から計4,916,690円の善意をお寄せいただきました。

また今回、新たに15自治体

の皆さまに募金に取り組んでいただきました。

ご寄付いただいた多くの職員の方々に厚く感謝申し上げます。

また事務をお執りくださった担当

の皆さま、

お預かり

した募金は、国連UNHCR協会と日本ユニセフ協会へ寄託し、紛争や迫害で祖国を追われた人や、飢えと病気・貧困に苦しむ子どもたちの救済に充てられるほか、世界連邦・平和推進のための基金に積み立て、中東和平プロジェクトなど、基金の趣旨に沿った事業展開に役立っています。

引き続き、本募金活動へのご理解とご支援をお願いいたします。

また事務をお執りくださった担当の皆さま、お預かりした募金は、国連UNHCR協会と日本ユニセフ協会へ寄託し、紛争や迫害で祖国を追われた人や、飢えと病気・貧困に苦しむ子どもたちの救済に充てられるほか、世界連邦・平和推進のための基金に積み立て、中東和平プロジェクトなど、基金の趣旨に沿った事業展開に役立っています。

また事務をお執りくださった担当の皆さま、お預かりした募金は、国連UNHCR協会と日本ユニセフ協会へ寄託し、紛争や迫害で祖国を追われた人や、飢えと病気・貧困に苦しむ子どもたちの救済に充てられるほか、世界連邦・平和推進のための基金に積み立て、中東和平プロジェクトなど、基金の趣旨に沿った事業展開に役立っています。



平成30年度 世界平和と難民救済のための自治体職員1人1000円募金
世界連邦宣言自治体全国協議会(事務局:東京都港区)

また事務をお執りくださった担当の皆さま、お預かりした募金は、国連UNHCR協会と日本ユニセフ協会へ寄託し、紛争や迫害で祖国を追われた人や、飢えと病気・貧困に苦しむ子どもたちの救済に充てられるほか、世界連邦・平和推進のための基金に積み立て、中東和平プロジェクトなど、基金の趣旨に沿った事業展開に役立っています。

次代を担う子どもたち



全国ポスター・作文コンクール 応募総数は全国から2,280点

世界連邦運動協会(海部俊樹会長)主催、当協議会と文部科学省後援の「世界連邦推進全国小・中学生ポスター・作文コンクール」の表彰式が平成31年2月23日(土)にJICA地球ひろば(東京都新宿区)にて開催されました。

次代を担う小・中学生を対象として、平和の尊さや世界

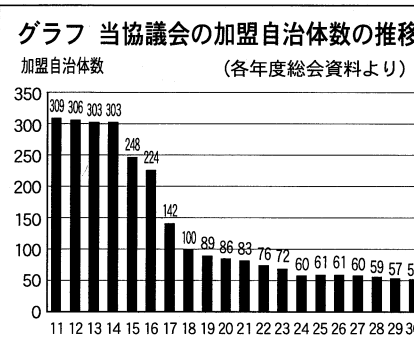
連邦についての理解を深めるとともに、平和教育に資することを目的として昭和47年から実施されているもので、今年で47回目を迎えました。

全国からポスター1,179点、作文1,101点、合計2,280点の応募があり、ポスター17点、作文17点が入選しました。



優秀作品展(JICA地球ひろば) 表彰状を読み上げる日下部理事長

文部科学大臣賞 綾部市立八田中学校 能勢友奏さんの作品
表彰式には全国から入選者やその家族が集まり、日下部禎代子理事長が文部科学大臣賞状や副賞(トロフィー)などを授与し、このコンクールを「未来を考えるきっかけとしてもらいたい」と子ども達を激励しました。



加盟自治体数は54団体となりました。しかし、平成の大合併等により減少した加盟自治体の減少傾向は近年も続いています。グラフ参照

事務局では、1団体でも多くの自治体に当協議会に加盟いただき、ともに活動を進めていきたいと考えています。

当協議会への
加盟促進に
ご協力を!